

直定規 コウ形ストレートエッジ

取扱説明書

「正しくお使いいただくために、必ずご使用前には、この取扱説明書をよくご覧の上ご使用ください。
またお読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に大切に保管して下さい。」



安全上のご注意

※ご使用の前に、この **取扱説明書** をよくお読みの上、正しくお使い下さい。

※ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様への危険を未然に防止するためのものです。

※注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをした場合に想定される内容を **危険** **警告** **注意** の3つの区分にしています。

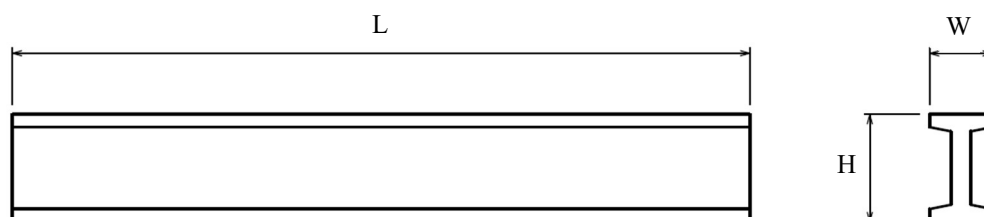
安全に正しくお使いいただくために	
この取扱説明書では、製品を正しくお使いいただき、お客様への危害や損害を未然に防止するために、本文中に色々な図記号や絵表示を示しています。 その表示と意味は、次のようになっています。 ● 表示と意味をよく理解してから、本文をお読みください。 ● お読みになった後は、この製品をお使いになる方がいつでも見ることができる所に、必ず保管してください。 ● 全て安全に関する内容ですから、必ずお守りください。	
 危険	誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が生じる切迫の度合いが想定される内容を示しています。
 警告	誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性、或いは物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
図記号の例	 △ 記号は、危険・警告・注意を促す内容があることを知らせるもので、図の中に具体的な注意内容が記載されています。 (左図は、特定しない一般的な危険・警告・注意の通告に使用)
	 ○ 記号は、禁止の行為であることを知らせるもので、図の中や下部等に具体的な注意内容が記載されています。 (左図は、特定しない一般的な禁止の通告に使用)
	 ● 記号は、行為を強制する内容を知らせるものです。 図の中に具体的な強制や指示の内容が記載されています。 (左図は、特定しない一般的な強制や指示に使用)

直定規 コウ形ストレートエッジ 取扱説明書

1. 製品の特長

- ・幅を広く設計し、水準器などを載せて使用できる製品です。
 - ・基準用の直定規として、平行度・真直度の測定に最適です。
 - ・機械類の走り精度の検査、精密機械の組立、発電所のタービン据付などの基準検査用としてご使用いただけます。
 - ・本製品は真直度、平行度(JIS の高さ不同)を JISB7514 規格に基づき製作された製品です。
 - ・焼入品と非焼入品の両タイプがあります。
- ※ご希望に応じて特級品の製作も承ります。
- ※格納箱は運搬兼用の堅牢タイプです。

2. 姿 図



3. 仕 様

A 級

呼び寸法	寸法 (L×H×W mm)	焼入品	非焼入品	真直・ 平行度 (μ m)	質量 (kg)
		コード No.	コード No.		
1000	1000×85×50	ED101	ED201	6	17
1500	1500×90×50	ED102	ED202	8	28
2000	2000×120×50	ED103	ED203	10	44
2500	2500×140×50	ED104	ED204	12	69
3000	3000×180×50	ED105	ED205	14	103
4000	4000×200×50	ED106	ED206	18	165
5000	5000×240×50	ED107	ED207	22	226

B 級

呼び寸法	寸法 (L×H×W mm)	焼入品	非焼入品	真直・ 平行度 (μ m)	質量 (kg)
		コード No.	コード No.		
1000	1000×85×50	ED301	ED401	24	17
1500	1500×90×50	ED302	ED402	34	28
2000	2000×120×50	ED303	ED403	44	44
2500	2500×140×50	ED304	ED404	54	69
3000	3000×180×50	ED305	ED405	64	103
4000	4000×200×50	ED306	ED406	84	165
5000	5000×240×50	ED307	ED407	104	226

4. 使用上の注意

- ① 使用前には、使用面及びワークの測定面をきれいにしてください。
- ② 使用するときや保管時に、本器に衝撃を与えないよう注意して取り扱ってください。
- ③ 使用するところの温度になじませてご使用ください。
- ④ 温度変化の甚だしい場所等での使用や保管はしないでください。
- ⑤ 使用後は必ず防錆処理を行い、格納箱に保管してください。
- ⑥ 以下のような場合には、本器の異常の有無を確認してから使用してください。
 - ・ 本器を落下させたとき。
 - ・ 本器上に物を落下させたとき。
- ⑦ 傷等がある場合は修理・検査をおすすめします。使用面の軽微な傷等はアルカンサス砥石等で局部的に除去してからご使用ください。
- ⑧ 定期的に精度チェックをして使用してください。
- △ ⑨ 製品に鋭利な部分がある場合は、取り扱い時に指や体の他の部位を傷つけないよう注意してください。
- △ ⑩ 長さがあり、重量が重い製品についての取扱は複数名で行い、ケガには十分注意してください。
- ⑪ 必要に応じて保護手袋や保護眼鏡を着用して作業を行い、怪我を防いでください。
- △ ⑫ 損傷または劣化した本品を使用しないでください。怪我や事故の原因となる可能性があります。
- △ ⑬ 怪我が発生した場合は、直ちに応急処置を行い、必要に応じて医師に相談してください。

JIS 認証取得工場



株式会社 大菱計器製作所

OBISHI KEIKI SEISAKUSHO Co., Ltd.

本 社 〒940-1164 新潟県長岡市南陽 1 丁目 1216-1

工 場 TEL (0258) 22-1100 FAX (0258) 22-0014

東京営業所 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 3 丁目 5 番地

TEL (03) 3293-8881 FAX (03) 3293-8884

名古屋営業所 〒460-0015 愛知県名古屋市中区大井町 3 番 15 号 日重ビル 2F

TEL (052) 322-4031 FAX (052) 322-5647



■本社・工場

■精密測定機器の設計・開発、製造ならびに校正サービス

(水準器、定盤、直定規、測定基準器、直角定規、ブロック、
ダイヤルゲージスタンド、コンパレータ、角度測定器、偏心検査器、直角度測定器)

ISO9001 認証

JQA-QMA11294